丹沢・鐘ヶ嶽（カネガタケ）

（メンバー）八木、古屋、鈴木（忠）、横山、鈴木（博）、加藤

２０１９年４月２０日（土）晴
小田急線本厚木駅９：００　厚木バスセンター発９：２０（神奈中バス　七沢行き）広沢寺温泉入口バス停９：５０　登山開始１０：００　十八丁目１０：５０　浅間神社１１：３０　鐘ヶ嶽１１：３５~１２：００　山ノ神分岐１２：３０　山ノ神広場１２：５０　広沢寺温泉１３：１０（温泉）　広沢寺温泉バス停１５：１０（神奈中バス　厚木バスセンター行き）本厚木駅前１６：００（反省会）解散１８：００

　小田急線本厚木駅に本日の参加者６名が集合する。
やや雲が多かった空も青空がだんだん広がってきた。
　厚木バスセンターから七沢行のバスに乗り、広沢寺温泉入口バス停で下車する。
バス停脇にて登山準備をし、出発する。

（広沢寺温泉入口バス停にて登山準備）

（鐘ヶ嶽へは後方の坂道を行く）

坂道を行くと、正面に鐘ヶ嶽が見えてくる。鐘ヶ嶽への登山道は浅間神社への参道でもある。

（正面が鐘ヶ嶽。この先を右に行く）

（鐘ヶ嶽登山道は浅間神社への参道でもある

民家の庭先に咲く見事なツツジを愛でながら、浅間神社入口の階段に到着する。ここが一丁目である。合計三十丁目まであるようだ。

（ここから一丁目が始まる）

（各丁目ごとに石像や石碑が立っている。三丁目石像）

少し行くと、鹿止めの柵がある。

（鹿止めの柵）

（歩きやすい登山道）

樹林のなかを行くと、十八丁目に到着する。厚木方向が眺められる。ここで小休憩をとる。
さらに行くと、二十三丁目からもよい眺めだ。

（十八丁目からの厚木方向の眺め）

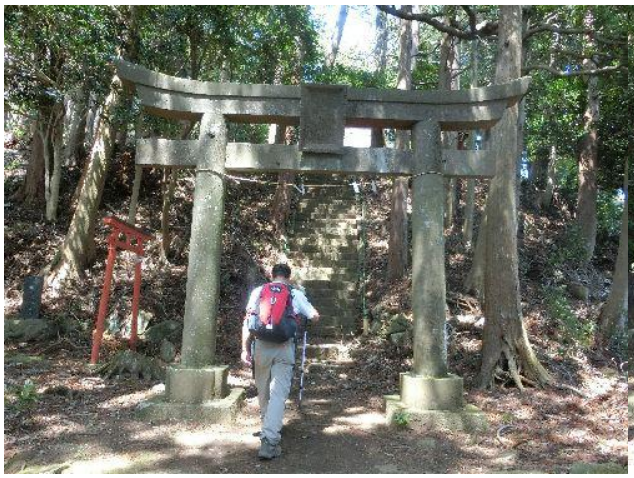
（二十三丁目からの眺め）

しばらく行くと、浅間神社入口の階段が現れる。結構長い階段だ。

（階段の始まりで写真撮影）

（石像のある大石）

長い階段を登りきると鳥居があり、浅間神社がある。



（浅間神社の鳥居）

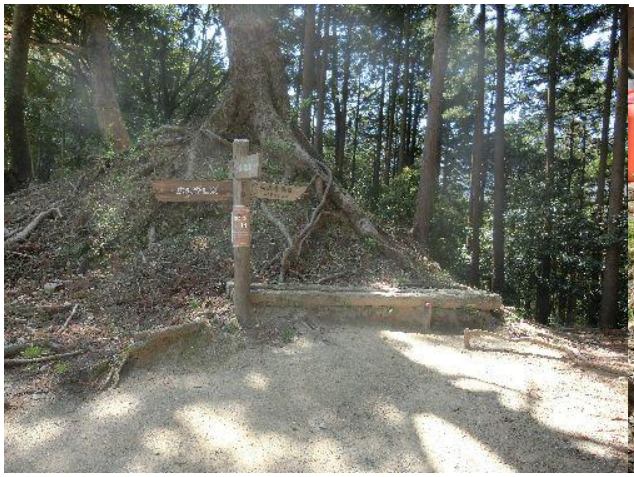
（浅間神社）

浅間神社から左脇を少しの登りで、鐘ヶ嶽頂上だ。

（鐘ヶ嶽の頂上）

（頂上の石像）

鐘ヶ嶽の頂上にて昼食後、下山する。
山ノ神分岐から、左方向へ下山するが急な鎖場のある道だ。山ノ神広場まで降りると、タヌキが餌探し停るのに遭遇する。人を恐れずに、夜行性のタヌキがのんびり餌を探しているようだ。


（山ノ神の分岐を左へ行く）

（山ノ神広場でタヌキに遭遇）

山ノ神広場から広沢寺方向へ向かう。
途中の石垣が岩登り訓練に向いていそうなのでしばらく戯れる。雲稜会の血が騒ぐようだ。

（石垣と戯れる）

（石垣下方の橋。この橋が目印である）

この後、広沢寺温泉に到着し、広沢寺温泉にのんびり浸かる。
日帰り客は露天風呂のみの開放なので、寒い時は要注意だ。
広沢寺温泉からバスで本厚木駅前に出て、駅前の飲み屋さんにて反省会を行い、無事解散した。

（以上）